



ナカノフドー建設

2025年2月26日

ニュースリリース

報道関係各位

株式会社ナカノフドー建設

工事現場仮囲いへアートを掲示 南フランスの海辺をイメージした海景画を採用 メルヘンチックな色使いで現場のイメージを変える

創業92年の歴史を誇る株式会社ナカノフドー建設（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 飯塚 隆 以下、当社）は2月14日（金）より（仮称）那須塩原駅前ビル新築工事および羽曳野市立学校給食センター等整備事業の現場仮囲いにパラリンアート「白鳥と亀のヴァカンス（作者：大石 勾氏）」をグラフィックシートにして展示をスタートいたしました。



（仮称）那須塩原駅前ビル新築工事



羽曳野市立学校給食センター等整備事業

今年度の作品は、「白鳥と亀のヴァカンス」大石 勾（おおいし まがり）氏の作品で、「明るさと爽やかさ」をテーマとし、加えて「旅行に行きたくなるような」「思わず写真を撮りたくなるような」作品を当社よりリクエストをしました。

本アートは、施工現場の仮囲いへ掲示をし、無機質な現場を華やかに彩り、工事現場のイメージを変えることを目的としています。

また、本活動は、今回の2現場を皮切りに、全国の施工現場（10～20か所）へ展示予定です。

■パラリンアート展示の経緯

障がい者自立推進機構が運用する事業「Paralym Art」を通じて、障がい者アートを披露する法人と連携し、アーティストの作品を企業で活用することや企画を実施することで、障がい者の社会参加と経済的自立を推進されております。

当社は同機構の活動に賛同し、オフィシャルパートナーとして昨年度より参画しており、2024年12月11日に作品譲渡式を行いました。

「白鳥と亀のヴァカンス」は「南フランスの海辺のような、白鳥と亀のいるメルヘンチックな海景画」が描かれています。作者の大石勾氏の「光と影による立体感」イメージが反映されており、物語がありメルヘンチックな絵画に思わず写真を撮りたくなる方も出てこられるような、周辺を歩き交う皆様に希望をもたらしていただけるような作品です。

尚、原画は当社本社受付に展示されており、ご来社された方にご覧いただくことが可能です。



譲渡式の様子



本社受付掲示

■当社のSDGsの取り組みについて

当社は社是である「社業の発展を通じて社会に貢献する」を実行すべく、SDGsに積極的に取り組んでおります。

参考：当社のSDGs活動について

<https://www.wave-nakano.co.jp/sustainability/sdgs/>

当社は今後も持続可能で、よりよい世界を目指す活動を実施してまいります。

■株式会社ナカノフドー建設 会社概要

本社 〒102-0073

東京都千代田区九段北四丁目2番28号 NF九段

代表取締役社長 飯塚 隆

創業 1933年（昭和8年）2月8日

設立 1942年（昭和17年）12月19日

資本金 50億6,167万8,686円

発行済株式総数 34,498,097株

従業員 1,362名（連結）795名（個別）（2024年9月30日現在）

株式上場 東京証券取引所スタンダード市場

事業内容 国内建設事業・海外建設事業・不動産事業

<取材依頼等に関するお問い合わせ先>

株式会社ナカノフドー建設

経営企画部 田村 瑠南

TEL. 03-3265-4666

Mail. tamura_runa@wave-nakano.co.jp